

V.G 槻輪だより

会報 第201号
発行日 令和3年6月1日
発行・編集 VG 槻輪
代表者 大岡成一
<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>

会員だより

新緑の嵯峨野の料亭で春を楽しむ

5月9日母の日、京都の西嵯峨野にある火の要慎の神、愛宕神社詣での愛宕街道の古道、平野屋の遠祖は、愛宕神社と親交が深く、そのご縁で一の鳥居のふもとに茶店を構えることになったといわれています。

鮎間屋を営むかたわら、茶店をして名物志んこ団子を旅人に供してきた鮎茶屋「平野屋」へ、学生時代からの友達3人と出かけました。

化野(あだしの)念仏寺、サスペンスの定番としてテレビに出る観光地で愛理が楽しめます。



化野念仏寺
新緑に包まれる石仏・石塔

岩山の茶店として四百年の歴史がある鮎料理屋です。春夏秋冬、この辺りは嵯峨野の四季の色があります。冬は、雪の白一色。その日は新緑の眩しい緑で、心があらわれる時期でした。



茅葺屋根の鮎茶屋「平野屋」

今回は、春の山菜のつぎだし、小鮎の塩焼き、てんぷら、たけのこの木の芽和え、飛龍頭(ひりゅうず)の鉢物、湯豆腐、豆ご飯、赤だし、お漬物、おいしいお茶などお腹いっぱい、茅葺屋根の母屋のお座敷で庭の蛙のげろを楽しみながら昔話に花がさきました。

5月・6月
「わがまち紹介」活動中止します！！
令和2年春から新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出て、公民館・図書館などが閉鎖され、諸活動が制限されることになりました。
さらに、年末から第3波のコロナ及び令和3年4月下旬からの近畿地方の第4波のコロナの波に大きな変化が出て来ました。
並外れの感染者数に死者数・重症者数の多さです。これにより大阪の医療体制は崩壊に近い状態になりました。
個人が出来る「三密を避ける」に「マスクや消毒の徹底」だけでは防げず、早期に全員「予防接種」が必要と思います。
このような事から、5月・6月の「わがまち紹介」は中止します。
「わがまち紹介」活動は、色々な方の協力が必要ですが、その面の調整も出来ず止まり進められません。
このような事から7月以後の予定を全面見直しています。
調整出来次第ご連絡致します。
代表 大岡成一

「VG 槻輪だより」第二〇一号【記念号】を友達にも読んでもらいたい、戦後の苦労話もしました。この記念号を弟・妹にも渡しました。
日常を忘れてゆつくりすることができ貴重な一日でした。コロナを恐れず出かけて満足でした。折があれば、皆様も四季の変化のある嵯峨野を楽しんで下さい。
記…宝角弘枝

皆様の協力で、5月1日「VG 槻輪だより」第200号が発行出来ました。本当に皆様の協力に感謝します。
私は、現役時代は、製造業と言う縦の組織で国内外の新しい工場建設の責任者として働いて来ました。
この仕事は、国内外あらゆる部門の方々の協力が無いと、良いものが期日までに完成しない仕事でした。
定年時、今まで勤めていた会社の先輩が、門真市のリサイクルプラザ建設の監理者をしてあげて欲しいとの話があり、監理者の仕事を約三年半しました。
その時、高槻市サポートセンター準備室の宮津室長から「市民で家パソコンがあるが使えないという方が多く、使い方を教えてあげて欲しい」と高槻市から依頼があるので手伝って欲しいと話がありました。
パソコンは、仕事上使っていました。これを教える事は初めてで、勉強を直しました。
それまでボランティア活動と言う横社会で活動したことがなかったため、活動を始める前に僕のような縦社会でしか仕事をしたことのない者が横の社会で活動出来るか心配になりました。
そこで、高槻市富田の本照寺日野照正元住職にお会いし、「ボランティア



VG 槻輪のロゴマーク 仲間の輪が大切 記…大岡成一

「VG 槻輪だより」第二〇一号【記念号】を友達にも読んでもらいたい、戦後の苦労話もしました。この記念号を弟・妹にも渡しました。
日常を忘れてゆつくりすることができ貴重な一日でした。コロナを恐れず出かけて満足でした。折があれば、皆様も四季の変化のある嵯峨野を楽しんで下さい。
記…宝角弘枝

その時、高槻市サポートセンター準備室の宮津室長から「市民で家パソコンがあるが使えないという方が多く、使い方を教えてあげて欲しい」と高槻市から依頼があるので手伝って欲しいと話がありました。
パソコンは、仕事上使っていました。これを教える事は初めてで、勉強を直しました。
それまでボランティア活動と言う横社会で活動したことがなかったため、活動を始める前に僕のような縦社会でしか仕事をしたことのない者が横の社会で活動出来るか心配になりました。
そこで、高槻市富田の本照寺日野照正元住職にお会いし、「ボランティア



門真市のリサイクルプラザ